

福祉施設に滞在する Being Thinking Tour

ただ、そこにいる。



なにかと毎日忙しいけど、新しいことをやってみたい気持ちもある。
そんなときに目に留まった「ただ、そこにいる。」っていうのと、
福祉施設に滞在する、ということば。
よくわからないまま参加したけど、
なんだか自分の価値観が揺さぶられた気がして。
こんなに自分のことを話したのも初めてだった気がする。
学校でもSNSのなかでも経験できないことだったな。

この夏休み、
そんなふうに時間をつかってもいいかもしれないよ。

イラスト：篠原 奏

福祉施設には、人が生きること、くらすこと、支え、支えられること、その原点があります。
福祉の現場に滞在して、目を凝らし、耳を澄ませ、手で触れて、
考えたことを言葉にし、語り合ってみましょう。
学校でもなく、部室でもない。家でもない。
けれど、わたしたちのくらしの身近にある福祉施設。
そこに滞在して、いったいなにが見つかるのだろう。
それは、友人かもしれないし、次の関心かもしれない。
新しい自分かもしれないし、人生のテーマかもしれない。
すべては、「ただ、そこにいる」ことから。
滞在から始まる未知のツアーへ、ようこそ。

実施日

2026年8月6日（木）・7日（金）
両日 9：30～16：30

定員

8名

行き先

清瀬療護園・清瀬喜望園（(社福)まりも会）

※当日は清瀬駅（西武池袋線）に集合します。



ともに滞在する人



こまつ りけん
小松 理虔さん

福島県在住。ライターをしながら、医療や福祉など、人の命や暮らしを支える仕事をしている人たちと共に、まちづくり活動をしている。過去には福祉施設に滞在し、本を書いたことも。自称「滞在ライター」

申込フォーム



募集期限

7月17日（金）18：00

（定員に達ししだい、募集終了）

参加対象

都内在住・在学の高校生なら
だれでも！

※1日のみの参加でも！

参加費

無料

主催：次世代に福祉施設をひらいていくプロジェクト

問合せ先：東京都社会福祉協議会 総務部企画担当（にしやま）

新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ5階

TEL：03-3268-7171

Being Thinking Tour の
これまでの様子はこちら



この企画は、東京都共同募金会の配分金により実施しています。

